

Miyakonojo

10

October.2025

[Vol.238]



都城



8月21日

都城西高校の中庭で青春の思い出を



志願者増加を目的に同校の生徒会主導で取り組んだ中庭活性化プロジェクト。クラウドファンディングで資金を集め、地元事業者や保護者の協力の下、生徒が快適に過ごせる中庭が完成しました。



8月23日

高崎の夜空に咲く色鮮やかな花火



高崎町の夏の風物詩、高崎夏まつりが高崎総合公園陸上競技場で開催。来場者は、屋台グルメや東霧島龍神太鼓などのステージショーを満喫し、夜空を彩る花火に魅了されていました。



8月24日

楽しく学んで健康に!くすりと健康フェスタ



健康について学べる本イベントが、ウェルネス交流プラザやまちなかキッチンで開催。来場者は、お薬相談などのブースや薬膳料理教室に参加し、楽しみながら健康意識を高めていました。

- 02 まちの話題
- 04 10月は自治公民館加入強化月間
- 06 都城島津伝承館特別展「怪異の受容と南九州歴史の中にいる妖怪・おばけたち」
- 08 市立美術館特別展「植田正治 写真することが楽しい」
- 10 従業員の個人住民税は特別徴収で納入ください
- 11 国民健康保険(国保)の健全な運営に協力ください
- 12 あなたの「出会い」ここにあるかも
- 13 あなたの力を消防団に 消防団員募集!
- 14 今日から実践! 3010運動/
さんまるいちまる
守って生かす、空き家の話
- 15 今から始める!糖尿病予防/
骨髄バンクのドナー登録に協力ください
- 16 都城と世界を結ぶ友好交流都市
- 18 INFORMATION (市からのお知らせ)
- 26 ALTと学ぶ、未来へつながる英語力/
母子保健推進員を知っていますか
- 27 国際交流員のひとりごと/
安全・安心情報/読者のお便り
- 28 企業の力/今月の読者プレゼント
- 29 美術館情報/都城島津伝承館だより/
歴史探訪
- 30 Let's みやこんじょい/今月のみやこんじょ弁/
おすすめ図書
- 31 都城フィロソフィ/私の夢/現住人口/
届けたい都城の風景/編集後記
- 32 今月のレシピ/広告

今月の表紙 COVER



はっけよーい、のこった!子ども力士の真剣勝負

8月31日、高城町石山で江戸時代から続く伝統行事「石山花相撲」が開催。子どもたちの健やかな成長を願う本行事。まわし姿の赤ちゃんや数え年7歳の子どもらが元気いっぱい土俵入りしました。



8月23日

ZOZOマリンスタジアムで「都城」をPR!

2月に行われた春季キャンプの縁から「キャンプ地都城DAY」を開催。特産品販売や鶏の炭火焼の振る舞い、ぼんちくんグッズが当たるじゃんけん大会などさまざまな催しで本市を熱烈にPRしました。9回に登板した都城農業高校出身の廣池康志郎投手の好投も会場を大きく沸かせました。



9月6日

ニクルス

NiQLL's ガチャが売り上げ1億円を突破!



道の駅都城NiQLLの肉の冷凍自販機が売上1億円を達成。メニューが一新されたNiQLL's ガチャには多くの人々が列を作り、購入した人は「バーベキューで食べたい」と笑顔を見せました。



8月29日

郷土の味と歴史香るカフェにようこそ



都城島津邸の石蔵カフェがリニューアルオープン。市の有形文化財に指定されている築95年の石蔵をそのまま活用し、都城島津の歴史に思いをはせながら郷土料理などが楽しめます。



9月6日

青空に輝く笑顔! 山之口どんどんまつり



霧島酒造スポーツランド都城で山之口どんどんまつりが開催。小学生による郷土芸能披露や浴衣コンテスト、抽選会などが行われ、約7千人の来場者は思い思いのひと時を楽しんでいました。



9月5日

救急医療への理解を深めよう



9月9日の救急の日を前に、西田副市長が都城夜間急病センターの一日所長に就任。医師や看護師らの仕事を体験し、地域の救急医療の最前線を担う同センターの重要性を再確認しました。

自分たちの地域をもっと“住みよいまち”にするために

10月は自治公民館

加入強化月間

明るく住みよいまちをつくるための自治組織である自治公民館。同じ地域に住む住民が協力し合いながら、地域の課題解決に向けた活動に取り組んでいます。今回は、自治公民館のさまざまな役割や本年度から始まった自治公民館加入促進検討会について紹介します。

◎問い合わせ 地域振興課 ☎23-7146

自治公民館の主な活動

自治公民館活動は、

地域の活性化や住民の暮らしをより良くするだけでなく、※ウェルビーイングな社会の構築にも大きな役割を果たしています。

※個人や社会が身体的・精神的・社会的に健康な状態

●地域の宝「子ども」を守る

- ・登下校時の見守り
- ・巡回パトロール など

●防災・地域の安全管理

- ・防犯灯の設置や維持管理
- ・自主防災組織の運営 など

●快適な地域づくり

- ・ごみステーションの維持管理
- ・道路や公園の美化活動 など

●高齢者サポート

- ・高齢者の見守り活動
- ・こけないからだづくり講座 など



自治公民館をとりまく現状

近年、地域社会に対する関心や住民同士のつながりが薄れ、本市でも自治公民館への加入世帯が減少し、良好な地域社会の存続が危ぶまれています。

人口減少や少子高齢化が進む中、子どもや一人暮らしの高齢者の見守り活動、地域の清掃・リサイクル活動、防犯・防災活動や災害時の助け合いなど、自治公民館に期待される役割はさらに大きくなっています。良好な地域社会の形成には、住民相互の助け合い「互助」が重要な構成要素の一つです。自治公民館は住民相互の互助において大きな役割を果たしています。

自治公民館加入促進検討会

自治公民館の加入世帯数減少は地

域の防災対応力の低下や防犯活動の弱体化、地域活動の停滞など多くの弊害をもたらす恐れがあります。

このため、市では本年度、自治公民館加入促進検討会を開催。同検討会は一般公募を含めた委員15人で構成されていて、市民の自治公民館への加入促進を図るため効果的な対策の検討を進めています。

※検討会の開催状況など詳しくは、市ホームページを確認ください



自治公民館加入促進検討会の様子



姫城自治公民館の朝の見守り活動

本年度から始まった自治公民館加入促進検討会。さまざまな立場で検討委員として参加している3人に話を聞きました。



宮崎大学地域資源創成学部 教授
桑野 斉 さん

地域の未来を築く場 にするために

昨今、全国的に地域コミュニティへの加入率は低下しています。特に、若年層や子育て世代の参加が減ることで世代間の交流が途絶え、地域の持続可能性が損なわれつつあることは深刻な課題です。自治公民館の組織や活動が目に見える成果を生み出すには、地域に根差した継続的な取り組みと一定の期間が必要で、そのためには新たな人材の加入が不可欠です。多様な住民が加入し活動することで自治公民館は地域の未来を共に築く場へと進化します。そのためにも、自治公民館の意義や魅力を伝え、誰もが参加しやすい環境づくりを進めることが今後ますます重要になると考えています。



自治公民館連絡協議会 会長
柿木原 康雄 さん

地域の目標について 考えませんか

近年、自治公民館に限らず地域のさまざまな民主団体の活動が形骸化していると感じます。その要因はさまざまですが、形骸化させないためには地域として大きな揺るぎない目標を持つことが必要です。それは地域の皆さんが話し合いながら検討していくものですが、「子どもたちが将来健やかに成長できるまちを作る」ということは目標の一つになり得るのではないかと思います。子どもたちは地域の宝であり、彼らが育つ環境をつくっていくのは私たち大人です。当検討会を通じて、これからの時代に合った自治公民館の在り方を見つけていきたいと考えています。



一般公募・上長飯町
島崎 優子 さん

目に見えない メリットがあります

自身の体に障がいがあることもあり、子どもの頃から地域の人をはじめ多くの人に支えられ育ってきた経験から、「コミュニティは財産」という強い思いで地域の役員などを務めてきました。形として見えなければ自治公民館加入のメリットではないのかと疑問が生じる一方で、ファミサポの送迎利用が無料になるなどのメリットがあっても、その周知がまだまだ不足していることも感じます。子どもたちと地域のつながりを通して、その周りの大人たちを巻き込む取り組みや、SNSなどを効果的に使うことで幅広い世代に興味を持ってもらえる情報発信についても検討していきたいです。

自治公民館加入で

ファミリー・サポート・センターの送迎利用が無料になります

育児の援助を受けたい人（利用会員）と援助を行いたい人（援助会員）を結び、子育て世代を支援するファミサポ。自治公民館加入世帯は、無料で送迎サービスを利用できます。

※詳しくは、市子育て応援総合サイトはぴみやこんじょを確認ください



自治公民館に加入するには
次のいずれかの方法で加入できます。

- ・ 加入申込書を地域の自治公民館長や班長に提出
- ・ 自治公民館加入申し込みフォームに必要事項を入力

※居住する地域の自治公民館が分からない場合は、地域振興課へお問い合わせください



怪異の受容と南九州

歴史の中にいる妖怪・おばけたち

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116



水虎十式品之図(部分)
(国立歴史民俗博物館所蔵)



河童の手足(寄託品・都城島津邸保管)



河童の手(柳川古文書館所蔵)

「怪異」と聞くと、皆さんはどんなイメージを持ちますか。
現代において、怪異という言葉は怪奇現象や奇跡的な出来事、化物、妖怪、幽霊などの幅広い範囲に対して使われています。

しかし、歴史史料に記録されている怪異は、必ずしも現代と同じ意味ではありません。記録や説話、絵画に現れる怪異は、各時代の社会情勢や人々の思想信仰などのさまざまな要素が影響しながら変化してきました。怪異に関する史料群は、それらが生み出された時代や地域の社会・文化の様相を明らかにする重要な手がかりです。

都城を含む島津領には、怪異に関する事柄が記された史料が複数残っています。そこに見られる数々の不可思議な出来事は、戦の守り神として信仰の対象となったり、一族や領



たまものまえ さん
【国宝】島津家文書「玉藻前」(東京大学史料編纂所所蔵)
※玉藻前は、九尾の狐の妖怪と言われている

民を脅かす怨霊として恐れられたりと、その時々で異なる性質の存在として受け止められていました。
本展では、各時代の人々と怪異との関わりを歴史史料や文学・美術作品を通じて概観し、それを踏まえ島津家・北郷家(都城島津家)が怪異をどのように受け止めて領内の政や文化活動に反映させてきたのかを紹介します。

人と怪異の関わり

怪異とは、元は前漢の儒学者董仲舒が唱えた天人相関説に基づいた概念で、怪異や災害は皇帝の失政を戒めるために「天」が引き起こすものと説かれています。



しずのおだまき
「賤濃於多満喜 四(写)」(都城島津邸所蔵)
※天狗や鬼、河童などが登場する説話集

この思想が日本に伝わったのは、天武天皇(不明〜686)の頃です。日本では為政者の失政を戒める「天」の思想は定着せず、怪異は、神道の祭祀を行う神祇官と陰陽道を司る陰陽寮が行う占いによって、その正体や意味が判断・認識されました。当時怪異と認定されたのは、火山噴火や地震、干ばつといった自然災害や動植物に生じた異常、特定の場所での怪音発生、地鳴りなどの現象が多数を占めていました。こうした怪異は時代が移り変わるにつれ、次第に説明のつかない事象を引き起こす存在である「妖怪」の姿として人々の中で形作られていくこととなりました。



「百鬼夜行絵巻(模本)」【部分】(東京国立博物館所蔵)

講演会「怪異と妖怪」

- 日時 11月2日(日) 13時30分～
- 会場 都城市コミュニティセンター
- 講師 兵庫県立歴史博物館 学芸課長 香川 雅信さん まさのぶ
- 定員 70人 ※申し込み順
- 申 10月7日(火)から、申し込みフォームまたは電話で
都城島津邸 ☎ 23-2116



近世における怪異譚 たん

近世に入ると、怪異に対する政治・文化面の動きが大きく変化していきます。

江戸幕府は怪異に対する管理に一步引いた姿勢をとり、私的な祭祀^{さいし}を行うことで地域社会の安定を図る動きが各地に見られるようになります。一方、文化面においては、妖怪たちに個別名称が付けられるようになり、俳諧や説話、絵画などが盛んに制作されました。島津領においても、複数の怪異現象を取り上げた説話集や絵巻などが残されています。

都城島津家に残る怪異の記録

都城島津家伝来史料には、領内で起こった怪異に関する記録が残っています。主なものとして、山村の河童伝承や「庄内地理志」に記されている第十代北郷時久^{はんとうときひさ}の長子・相久^{すけひさ}の怨霊譚、寛永18(1641)年12月6日の役所日記に登場する安永で起こった怪異騒動などが挙げられます。こうした記録が残された背景には、怪異・妖怪の伝説や物語などの全国的な普及のほか、非業の死を遂げた人物の怨霊化とそれを鎮めるための祭祀の構造が存在したと考えられています。

特別展の概要

●会期

10月11日(土)～11月24日(月)

※月曜日は休館(祝日の場合はその翌日)

●開館時間 9時～17時

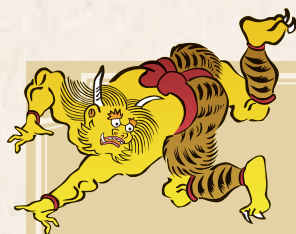
※入館は16時30分まで

●観覧料

一般500円(400円)、
大学生・高校生400円(300円)、中学生以下無料

※(一)内は20人以上の団体料金。期間中、市立美術館特別展「植田正治 写真することがとても楽しい」展の半券を提示すると観覧料割引(団体料金)。11月3日(月)(文化の日)・23日(日)(島津発祥まつり)は観覧料無料

※詳しくは、市ホームページを確認ください





都城市立美術館特別展

植田正治

写真することがとても楽しい

鳥取県境港市で生まれ育った写真家・植田正治^{しやうち}。終生、故郷である山陰を拠点に活動し、「植田調（UE DA-CHO）」と呼ばれるユーモアと優しさにあふれた写真で世界的に知られています。

本展では、植田の初期から晩年までの150点以上に及ぶ作品と資料を、それらにまつわるエピソードとともに紹介。今回は、見どころや関連イベントなどについてお知らせします。

◎問い合わせ 市立美術館

☎25-1447

写真こそ生きている証し

江戸時代、オランダから日本へ持ち込まれた写真術は、肖像や風景などを記録する技術から、次第に撮る人の思いや世界の捉え方を表現する手段へと発展していきました。

昭和の始めから平成にかけて活躍した植田も、自己の世界観を写真で表現した一人です。植田は「好きなもののしか撮れない」と、故郷の山陰の風景やそこに住む人々、自身の家族らを写し続けました。まるで映画の一場面のように演出された写真たちは、見る人の想像力を刺激し、今もなお多くの人々を魅了し続けています。

特別展の概要

●会期 10月25日(土)～12月7日(日)

※月曜日休館（祝日の場合は翌日）

●開館時間 9時～17時

※入館は16時30分まで。11月の毎週金曜日は20時まで開館（入館は19時30分まで）

●観覧料 一般千円（800円）、高校・大学生500円（300円）、中学生以下無料、ペアチケット1300円（前売りのみ）、フリーパス1300円

※（一）内は前売りおよび65歳以上、20人以上の団体、17時以降の入館者の割引料金。11月3日（月・文化の日）は無料。11月16日（日・家庭の日）は高校生以下同伴の家族無料。障がい者手帳（アプリ含む）などの保有者およびその介護者無料。「うえた（うえた）」さんは観覧無料。前売券の販売は10月24日(金)まで

関連イベント

【孫が語る開催記念ギャラリーーツアー】

●日時 10月25日(土) 10時～11時

●場所 市立美術館

●講師 増谷寛（植田正治事務所代表）

※本特別展のチケットが必要



P 8 上段「パパとママとコどもたち」【部分】(1949年)、P 9 上段はいずれも「ボクのわたしのおかあさん」(1950年) ※写真は全てPhoto:Shoji Ueda (個人蔵)



のりえ
植田正治と妻・紀枝

植田 正治 (1913-2000)

現在の鳥取県境港市出身。中学生でカメラを手にして以来、「写真すること」に夢中になり、東京での修行を経て、19歳の時に故郷で写真館を開業する。この頃から写真雑誌や展覧会など、さまざまなコンテストで入賞を果たし頭角を現す。砂丘や砂浜など、山陰の風景とそこに住む人々を独自の視点から映し出した作品たちは「植田調」と呼ばれ、没後25年が経過した現在でも、国内外で展覧会が行われるなどその人気は衰えることがない。

都城とのゆかり
山陰を拠点とした植田でしたが、しばしば撮影旅行に出かけることや、各地の公募展の審査員を務めることがありました。都城市美術展でも3年間審査員を務めた植田は「平均的なレベルは他の県・市美展からみてもうまい作品が多いように思った」と感想を述べています。本展では、植田が選んだ作品とコメントを紹介します。

代表作「砂丘モード」
最愛の妻・紀枝との別れで落ち込む植田を再起に導いたのが、ファッションブランドのカタログ撮影でした。鳥取砂丘というどこまでも続く砂の世界で、自身が思うままに伸び伸びと撮影した一連の作品たちは、晩年の代表作「砂丘モード」として、今も色あせることなく日本の写真史に刻まれています。



シリーズ「砂丘モード」より(1983年)

【スペシャル対談「飯沢耕太郎(写真評論家)×増谷寛」
生前の植田正治をよく知る2人が、植田の人柄や作品のエピソードなどを語ります。

●日時 11月9日(日)
13時30分～15時30分

●場所 中央公民館

●定員 50人程度 ※申し込み順

●市立美術館

【ワークショップ「箱カメラをつくってみよう」】
自分で作った「箱カメラ」で写真を撮って、光とカメラのしくみを楽しんで学んでみませんか。

●日時 11月15日(土) 9時30分～12時、14時～16時30分

●場所 中央公民館

●講師 横山宏有(宮崎大学工学部半導体サイエンスプログラム助教)

●対象 小学生以上

※小学生は保護者同伴

●料金 千円(材料費)

●定員 各回10人程度 ※要申し込み。申し込み多数の場合は抽選

●10月31日(金)までに市立美術館

※このほか、学芸員による観覧ツアーなどを実施予定。

詳しくは、特別展特設サイトを確認ください



事業主の
皆さんへ

従業員の個人住民税は 特別徴収で納入ください

市と県では、事業主が毎月従業員に支払う給与から、個人住民税（市民税・県民税）を天引きで納入する「特別徴収」を推進しています。

◎ 問い合わせ 市民税課 ☎ 2317169

個人住民税の特別徴収とは

所得税の源泉徴収と同じように、毎月支払う給与から個人住民税を天引きして、事業主が従業員に代わって納入する制度です。

特別徴収は事業主の義務です

所得税の源泉徴収義務のある事業主は、法律の規定により、原則、個人住民税の特別徴収を行うことが義務付けられていて、市はその事業主を特別徴収義務者として指定します。

市は、毎年5月末までに「特別徴収税額決定通知書」で個人住民税額を事業主にお知らせします。事業主は、給与から天引きした個人住民税を、翌月の10日までに各従業員の住所地の市町村へ納入します。

※税額は、前年の所得などを基に各市町村が算出

対象となる従業員

前年中に給与の支払いを受けていて、かつ当年の4月1日において給与の支払いを受けている従業員が、特別徴収の対象者です。ただし、給与の支払いが不定期であるなどの理由がある場合は、普通徴収（個人納付）で納めることができます。

従業員のメリット

- ・ 1年分の税額を12回（6月から翌年5月まで）に分けて納めるので、1回当たりの納税負担が少ない
- ・ 毎月の給与から天引きされるため、納め忘れがない
- ・ 納税のために、金融機関などに行く必要がない

※特別徴収の手続きなど詳しくは、市ホームページを確認ください



エ ル タ ッ ク ス 地方税ポータルシステム eLTAXが便利です

市では、個人住民税の給与支払報告書や特別徴収に係る各種手続きについて、地方税ポータルシステム「eLTAX」を利用した申請書などの受け付けを行っています。ぜひ利用ください。

自宅やオフィスで手続き！

窓口に行かなくても8時30分から24時までインターネットで手続きを行うことができます。

※土・日曜日や祝日、年末年始を除く

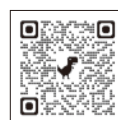
給与支払報告書や源泉徴収票を一括提出！

国や市のそれぞれに提出義務がある給与支払報告書・源泉徴収票を、一括して提出できます。

電子納税が便利！

個人住民税（特別徴収分、退職所得分）と法人住民税が電子納税できます。

利用届出の提出など詳しくは、eLTAX ホームページを確認ください。また、eLTAX の利用について不明な点などは、eLTAX ホームページの「よくある質問」を確認ください。



eLTAX
ホームページ



eLTAX
よくある質問

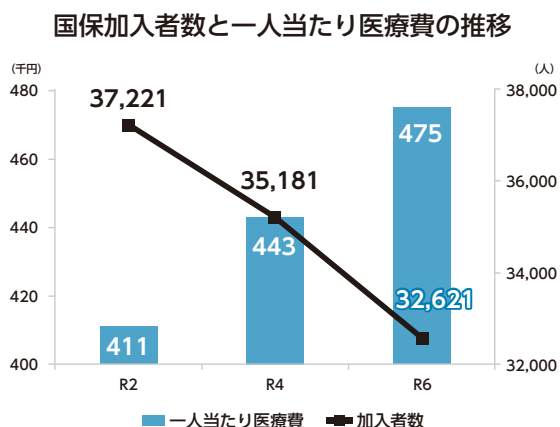
※スマートフォンからは、利用届出などの手続き、問い合わせフォームやアンケートの利用はできません

国民健康保険（国保）の 健全な運営に協力ください

国保は、病気やけがをしたときに医療費などの負担を軽くするため、全ての加入者がお金を出し合って互いに助け合う制度です。今回は、国保の運営に大きな影響を与える医療費の現状や、国保税の状況について紹介します。

増え続ける医療費

加入者数が年々減少する一方で、高齢化や医療技術の高度化に伴い、1人当たりの医療費は増加傾向にあります。令和6年度の1人当たりの医療費は約47万5千円でした。



◎問い合わせ 保険年金課 ☎23-2127

医療費の抑制のために

●定期的な健康診断の受診

特定健診を定期的に受診し、病気の早期発見や早期治療を心掛けましょう。

●医療費通知書の確認

市は、治療にかかった医療費額を年6回通知しています。自己負担額を確認して、医療費に対する関心を高めましょう。

●ジェネリック医薬品の利用

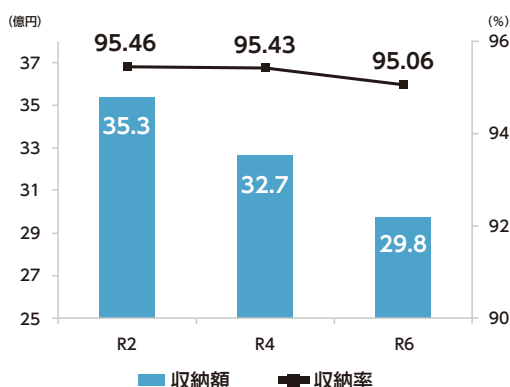
新薬に比べて価格が安いため、支払う代金の軽減や医療費全体の抑制にもつながる「ジェネリック医薬品」を利用しましょう。

※ジェネリック医薬品は、新薬と同じ有効成分で作られていて、同等の効果があります。また、味や臭いの改善、保存性の向上など、さらに工夫されたものもあります。

国保税の収納率・収納額

令和6年度の国保税の収納率は95・06%。国保加入者の社会保険や後期高齢者医療保険への移行による加入者減少に伴い、収納額は減少傾向にあります。

国保税の収納額および収納率の推移



国保税の適正な徴収と税負担の公平性を保つために

●夜間窓口の設置

毎週木曜日（祝日を除く）は、19時まで時間を延長して、納税相談を行っています。

●納税お知らせセンターの開設

センターでは、滞納者に直接電話で納付を促しています。

●財産調査・差し押さえによる滞納処分

滞納者に対して、財産の調査に基づき、預貯金など財産の差し押さえを行っています。

口座振替の促進

納め忘れを防ぐため、口座振替を促進しています（ウェブ申し込みも可）。申し込み方法など詳しくは、問い合わせください。

マイナンバーカードを健康保険証として利用ください

令和6年12月2日以降、従来の健康保険証は新たに発行されなくなり、マイナ保険証（健康保険証として利用登録を行ったマイナンバーカード）を基本とする仕組みに移行しました。マイナ保険証は、マイナポータルや医療機関などで利用登録が必要です。



※マイナ保険証がない人は、「資格確認書」を医療機関などで提示することで、これまで通り保険診療を受けることができます。資格確認書は、対象者へ7月中旬に郵送済みです。

あなたの「出会い」ここにあるかも



市では、恋愛や結婚を考える独身者を対象に、楽しみながら交流できる出会いの場を提供しています。

令和6年度は、各種イベントを通じて174組のマッチングが成立しました。イベントでは、経験豊富な出会い応援団と婚活コーディネーターがサポートしますので、安心して参加ください。

◎問い合わせ 人口対策課 ☎23-0934

あなたに合った出会いのカたち！市の婚活・恋活情報

♥️ 楽しみながら婚活・恋活したい！

婚活・恋活イベント

料理やデイクャンプなど、共同作業で自然に距離が縮まるイベントを開催。
また、人気料理店で自然な出会いを楽しめる飲食イベントも開催しています。

※飲食イベントでは、市内在住者に参加費1人当たり2千円を補助



♥️ まずは「友達」から始めたい！

若者交流促進事業

O I D O K U（おーい。独身者さんあつまれ！）

スポーツや料理体験などさまざまなプログラムを通して交流できるイベント。3回1セットのプログラムなので、参加者同士仲良くなること間違いなし！



♥️ 1対1でじっくり向き合いたい！

お見合い事業

ONIAI～あなたの「いつか」を「今日」に変える～

大人数のイベントでは緊張してうまく話せないという人には、1対1で落ち着いて相手と話ができるお見合い事業「ONIAI」がオススメ。

素敵な未来への一歩を後押しします。

対 象

- ・真剣に結婚を考えている20歳～49歳の独身者
- ・市内に在住、在勤、または本市に定住する意思のある人



登録フォーム
※登録・紹介は無料

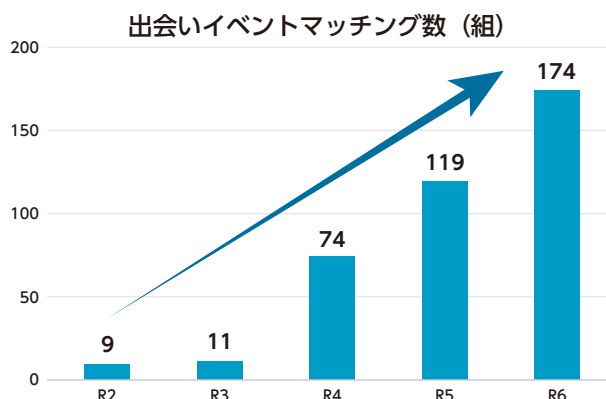


LINE



Instagram

婚活・恋活イベント情報は
こちらをチェック！
市では、恋する一歩を後押しするためのさまざまな情報をLINEやInstagramで発信しています。



マッチング成立数が増加！
今年は8月末時点で10回のイベントを開催し、64組のマッチングが成立。今後も参加者に楽しんでもらえるイベントを開催しますので、ぜひ参加ください。

あなたの力を消防団に

消防団員募集！

地域住民で組織された消防団は地域防災の要です。地域の笑顔を守るため、あなたの力を生かしませんか。

◎問い合わせ 危機管理課 ☎23-2129



消防団員とは

消防団員は、消防活動を行う権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員です。

都城市消防団は、市内14の分団で構成され、現在1393人が活動しています。団員はそれぞれの職業に就きながら、防災の担い手として地域に密着して活動し、住民の安全を守っています。

消防団の活動

消防・防災のリーダーとして、地域住民の安心と安全の重要な役割を担う消防団の主な活動を紹介します。

【非常時】

- ・ 火災現場での消火活動
- ・ 風水害時の災害防衛、危険箇所の警戒、パトロール



都城市消防団志和池分団
坂口 公平 分団長

地域の安全を守りませんか

消防団は、世代や職業を超えた仲間たちと力を合わせ、地域の安全を守るためのさまざまな活動を行っています。

災害などの非常時には地域の安全を守るための活動を行う消防団ですが、平常時には訓練や予防活動を実施するなど、団の仲間たちとの交流や学びの機会もあります。

地域と家族を守る大切な一員として、あなたもぜひ参加してみませんか。



上／風水害対応訓練、下／女性部による中学校での減災学習



【平常時】

- ・ 行方不明者の搜索活動
- ・ 災害活動訓練
- ・ 応急手当訓練
- ・ 消防車両、機械器具点検
- ・ 火災予防広報、啓発活動
- ・ 出初式などの式典参加

消防団員の処遇

- ・ 年額報酬や出勤報酬の支給
- ・ 公務災害補償
- ・ 活動服などの貸与
- ・ 退職報償金の支給
- ※5年以上勤務し退職した場合、勤務年数などに応じて支給
- ・ 活動の功労・功績の表彰

消防団に入団ください

市内に居住、勤務、通学する18歳以上の人は、誰でも入団できます。防災の担い手として活動してみませんか。

※居住地や勤務地で所属部を決定するため、所属部の定数によっては希望に添えない場合があります

学生消防団活動認証制度

市では、消防団員として活動した大学生や専門学校生に対し、「学生消防団活動認証証明書」を発行しています。同証明書により、就職活動の自己PRなどで地域に貢献してきた実績を証明することができます。

●対象 1年以上の継続した活動実績があり、在学中または大学などを卒業して3年以内の人

※申請方法など詳しくは、マイナポータルを確認ください



今日から実践！3010運動

さんまるいちまる

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。
今回は、家庭や宴会などでの食品ロスをなくす「3010運動」の取り組みを紹介します。

◎問い合わせ 環境業務課 ☎24-5560

食品ロスの現状

食品ロスは、小売店や飲食店、家庭など「食べる」ことに関係するさまざまな場所で発生しています。
日本では、年間464万トンが食品ロスになっていて、その約半分は一般家庭から出ています。発生の原因として、食べ残しや賞味期限切れ・消費期限切れ、野菜の皮の厚みなどがありません。

家庭でできる！3010運動

食品ロスの削減には家庭での取り組みが大切です。生産者や食材に感謝の気持ちを持ち、次のことに取り組みましょう。

- ・毎月30日、10日は冷蔵庫内の点検を行う
- ・買い物の前には食品の在庫を確認し、必要なものだけを買う
- ・食材の期限をチェックし、迫っているものから使用する
- ・買ったものは使い切るか、残った食材はほかの料理に活用する

残さず食べよう！3010運動

会食や宴会での食べ残しを減らし、食品ロスを削減するため、次の3カ条を守りましょう。

- ①食べきれぬ量を注文する
- ②乾杯後、30分間は席を立たずに、料理を楽しむ
- ③終了前の10分間は、自分の席に戻り、再度、料理を楽しむ

食べ残しゼロへ！

一人一人の小さな行動が大きな変化を生みます。「3010運動」で宴会の食べ残しを減らし、家庭では毎月30日・10日に冷蔵庫点検をするなど、身近なことから取り組んでみましょう。



環境業務課
副主幹

小城 秀治

空き家に関する 問い合わせ

■登記名義人の確認

宮崎地方務局都城支局

☎ 22-0490

■相続・登記、相続人の調査

宮崎県司法書士会

☎ 0985-28-8538

空き家の所有者には管理責任があります。適正な管理がなされないまま市の勧告の対象になると、住宅用地特例の適用対象から除外され、翌年の固定資産税が大幅に上がることがあります。日頃から適正管理を心掛けましょう。

※市では、空き家等情報バンク制度を設け、空き家の有効活用を支援しています。詳しくは、市ホームページを確認ください



空き家の管理は所有者の責任

守って生かす、空き家の話

長い間放置された空き家は、衛生環境や景観の悪化など地域課題をもたらしますが、適切に管理・活用すれば資産になり得ます。この機会に空き家と向き合ってみませんか。

◎問い合わせ 人口対策課空き家相談センター ☎23-8067



空き家コーディネーター

(左) 宮島 孝介

(右) 橋本 英樹

私たちがサポートします！

市では、私たち空き家コーディネーターが利活用の可能性がある空き家を掘り起こし、所有者が空き家等情報バンクに登録できるようサポートしています。

空き家の管理や活用にお悩みの人は、空き家相談センターへ気軽に相談ください。

今から始める！糖尿病予防



生活習慣病の代表格ともいえる糖尿病。放置すると合併症が進行し、重篤な臓器障害を引き起こす危険があります。今回は、日常の生活習慣を見直すポイントを紹介します。

◎問い合わせ 健康課

☎ 23-2765

糖尿病とは

血液中の糖の吸収を手助けする「インスリン」というホルモンが不足したり、その働きが鈍くなったりすることで、血液中の糖が慢性的に高い状態が続くことをいいます。

日本人の糖尿病の多くを占める2型糖尿病は、初期は自覚症状がほとんどないため、気付いた時には進行している恐ろしい病気です。遺伝的な要因や食べすぎ、運動不足などの生活習慣が影響して発症するため、生活習慣を改善し発症予防につなげましょう。

糖尿病予防の生活習慣改善ポイント

【食生活】

- ・1日3回、規則正しく食べる
- ・腹八分目を意識し、食べすぎない
- ・よくかんで、ゆっくり食べる

【運動】

- ・野菜や海藻、キノコなど食物繊維が多い食材を取り入れる
- ・ウォーキングなどの有酸素運動を取り入れる
- ・スクワットなどの運動で筋肉量を増やす
- ・掃除など毎日の家事で体を動かす

【その他の生活習慣】

- ・積極的に禁煙に取り組む
- ・お酒の飲み過ぎに注意する
- ・自分に合った気分転換を見つけ、ストレスを解消する
- ・年に1回健康診断を受ける（空腹時血糖値やHbA1cの検査値を確認する）

世界糖尿病デーイベント in 都城（無料）

医師と理学療法士が糖尿病についての講演を行います。

●日時 11月14日(金)

18時30分～20時30分

●場所 ウエルネス交流プラザ

問 都城健康サービスセンター

☎ 36-8700

健康課 ☎ 23-2765

命をつなぐボランティア

骨髄バンクのドナー登録に協力ください



骨髄バンクドナー登録者が不足しています

骨髄などの移植は、白血病や再生不良性貧血などの病気の治療に不可欠ですが、白血球の型が患者と適合しなければ、ドナー候補になることはできません。兄弟姉妹間でさえ4分の1の確率でしか適合せず、他人への移植の場合は数百～数万分の1の確率になります。1人でも多くの命を救うため、骨髄バンク登録者が必要です。

骨髄などの移植の必要性について理解いただき、骨髄バンクのドナー登録に協力ください。

ドナーに登録できる人

- 対象 次の要件を全て満たす人
- ・骨髄などの提供について十分に理解している
- ・18歳以上54歳以下で健康である
- ・体重が男性45kg・女性40kg以上である

※提供できるのは、20歳以上、55歳

◎問い合わせ 福祉課 ☎ 36-8711

以下の登録者。血縁者間の移植は、骨髄バンクへのドナー登録は不要

【ドナー登録の窓口】

- ・都城保健所 ☎ 23-4504
- ・献血ルームカリーノ ☎ 0985-23-0007

ドナーと、ドナーが働く事業所を応援します！

市では、骨髄などを提供するドナーの心理的・経済的負担を軽減することを目的に、通院や検査、入院に要した日数（通算7日を上限）に応じて、ドナーと、ドナーが勤務する事業所に奨励金を交付します。

●奨励金の額

【ドナー本人】

1日当たり2万円（上限14万円）

【ドナーが勤務している事業所】

1日当たり1万円（上限7万円）

※申請方法など詳しくは、市ホームページを確認ください



友好交流都市

本市は1999年、中国の重慶市江津区とモンゴルのウランバートル市と友好交流都市の協定を締結し、人と人をつなぐ交流を積み重ねてきました。今回は、両都市の紹介やこれまでの歩み、市民の皆さんが関われる機会などを紹介します。

◎問い合わせ 国際化推進室 ☎23-2295

両都市はどんなところ？

●中国重慶市（江津区）

中国に4つある直轄市の中で最大の面積と最多の人口を誇る大都市の重慶市。商工業が盛んで、幻想的な都市部の街並みや文化財、壮大な自然など、観光資源も豊富です。

●モンゴル国ウランバートル市

四方を山に囲まれたモンゴルの首都。政治・経済・文化の中心であり、近代的な都市機能と郊外の草原や国立公園で体験できる伝統的な文化や暮らしが共存しています。

友好交流都市締結の経緯

●中国重慶市（江津区）

1940年頃、第二次世界大戦下に江津出身の聶榮臻（じやうえいしん）将軍が日本人少女（梅美穂子さん）を保護したことが契機となり、1980年代から市民訪問団を通じて交流が開始。その後、1999年11月に友好交流都市の協定を締結しました。

●モンゴル国ウランバートル市

1992年、都城高専と市民有志が小型風力発電機をモンゴルに寄贈したことをきっかけに学術・市民交流がスタート。1996年以降は民間交流も広がり、1999年11月に

友好交流都市の協定を締結しました。

最近の両都市との交流

●令和6年5月 重慶市で開催された「国際友好都市協力大会」に西田副市長が招待され、交流を深めました

●令和6年8月 本市の中学生10人がウランバートル市を訪問し、現地の生徒と交流。また、同地で同月に行われた北東アジア市長フォーラムに西田副市長が出席しました

●令和7年7月 ウランバートル市から青少年11人が本市を訪問。ホームステイや書道体験、市内見学などさまざまな交流を行いました

上／ウランバートル市の青少年訪問団が、7月に西田副市長を表敬訪問。青島での人生初の海水浴の話など盛り上がりました。



下／都城泉ヶ丘高校で書道を体験した訪問団。同校書道部の生徒らに教わりながら、お気に入りの作品が出来上がりました。



中国重慶市（江津区）



都城と世界を結

国際交流員の活躍

本市には現在、中国・モンゴル・アメリカ出身の3人の国際交流員が在籍。学校や地域での国際理解講座、イベントでの文化紹介、外国人市民のサポートなど、市民と外国人との懸け橋として活動しています。



小学校で出前授業を行うヒシゲさん

●国際交流員を派遣できる行事

市内の団体（学校、生涯学習の学級、ボランティア団体など）が行う国際理解講座や国際交流事業

※申請方法など詳しくは、市ホームページを確認ください



国際交流員

ジャルガルフー・ヒシゲジャルガルさん

出身 モンゴル国ウランバートル市

愛称 ヒシゲちゃん



皆さんと触れ合いながらモンゴル文化を伝えられるのがうれしいです！

あなたも挑戦！

市公式Instagramでは、ヒシゲちゃんとキンちゃんによるモンゴル語と中国語の早口言葉の挑戦動画を配信中！皆さんも挑戦してませんか。



都城で感じる自然や人の優しさは、重慶と似ていて心が和みます。



国際交流員

シャキン 謝均妮さん

出身 中国重慶市

愛称 キンちゃん

これからの交流に向けて

これまで、両都市との交流は教育や文化、青少年交流を中心に積み重ねられてきました。その広がりには、今後も学校や地域など身近な場面で続いていきます。外国の都市との交流と聞くと遠く感じるかもしれませんが、授業や催しに参加したり、国際交流員と話をしたり、誰もが関われる機会があります。

この機会に、改めて両都市との絆に目を向けてみませんか。

募集

男女共同参画社会づくり審議会・女性活躍推進協議会委員

男女共同参画社会の形成や女性活躍の促進に関する施策などを調査・審議する委員を募集します。

●対象 18歳以上の市民

●定員 若干名

●任期 委嘱日から2年間

●申請 10月20日(月)までに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、800字程度の小論文(志望動機および男女共同参画について)を添えて、郵便、ファクスまたはメールで地域振興課(〒885-8555)

☎23-2121 FAX 21-3034
danjo@city.miyakonojo.miyazaki.jp

民俗芸能フォトコンテスト作品

民俗芸能をテーマにした写真を募集します。申し込み方法など詳しくは、総合文化ホールホームページを確認ください。



●問 10月31日(金)17時までに総合文化ホール ☎23-7140

島津発祥まつりパレード参加者

●日時 11月23日(日) 11時30分

●場所 都城島津邸、神社宮

●募集役 ①島津忠久と丹後の局

(各1人) ②15代当主久直夫人の春嶺(1人)

●対象 市内在住の人。①は3〜12歳の男児とその母親。②は女性

●申請 10月17日(金)までに島津発祥まつり実行委員会事務局 ☎38-2460

家庭生活支援員

ひとり親家庭などの日常生活を支援する支援員を募集します。

●内容

【生活援助】利用者宅での家事や介護、その他の日常生活の支援

【子育て支援】支援員宅や職業訓練受講会場などでの保育サービスなど

●要件

生活援助

旧訪問介護員(ホームヘルパー)3級以上、介護福祉士または看護師のいずれかの資格を有する人

子育て支援

次のいずれかに該当する人
・市の定める一定の研修を修了した人
・保育士、幼稚園教諭または看護師
・ファミリー・サポート・センターの援助会員養成講座を修了した人

●手当 支援内容、時間に応じて派遣手当を支給します

●その他 ファミリー・サポート・センター援助会員を兼ねることが可能

●申請 ことも政策課

☎23-2684

「わけものの主張」出場者

●日時 12月20日(土) 10時〜12時

●場所 高城生涯学習センター

●対象 平成8年4月2日から平成22年4月1日までに生まれた人で、市内に在住・在勤・在学する人

●発表内容 政治や選挙について感じていることや願うこと

●発表時間 5分程度(400字詰め原稿用紙4枚程度)

●申請 10月17日(金)までに市選挙管理委員会事務局 ☎23-7864

令和8年度採用予定

都城市職員採用試験(追加募集)

追加募集の第1次試験は、SPI3試験と録画面接(自宅などで受験)です。

●職種区分 社会人枠(一般事務)

●採用予定人数 若干名

●対象 昭和56年4月2日以降に生まれた人で、職務経歴の要件を満たす人

※前期・中期・後期日程との併願不可

●その他 欠格条項あり。

●申請 10月22日(水)までに、市ホームページに掲載する

「都城市職員採用試験申込システム」にアクセスし、必要事項を入力の上、申し込み

●職員課 ☎23-2119



催し

都城まちづくり株式会社文化振興事業 テストマーケティングinShoppa!ナ

新商品の宣伝や店舗の認知度向上に挑戦する事業者が、食品や生活雑貨などをマルシェで販売します。

●日時 10月4日(土) 10時〜15時、11月2日(日) 15時〜20時

●場所 Mallmailまちなか広場

●その他 アンケート回答者にはノベルティを進呈

※詳しくは、まちなか情報サイト「まちたん」を確認ください



●問 都城まちづくり株式会社まちなか事務局 ☎36-5720

秋の栗野岳登山

●日時 10月26日(日) 9時〜14時

※8時30分受付

●集合場所 霧島アートの森(湧水町木場)

●対象・定員 小学生以上 20人
※小学生は保護者同伴。申し込み順

●費用 千円(保険・ガイド料含む)
※高校生以下300円

●その他 登山に適した服装で、雨具や水筒、弁当などを持参

●申請 10月24日(金)までにそお・みやこんじょガイドクラブ(宮川)

☎090-3379713845



NPO のイベント情報

※詳しくは、市ホームページを確認ください



こころのバリアフリー ガラコンサート2025

- 日時 10/19(日) 14時～
- 場所 エムズホール (乙房町4113-1)
- 問 HP ミュージックサポート (牧原)
- ☎080-5210-8144

第12回大淀川クリーンアップ ※要申し込み

- 日時 10/25(土) 9時～
- 場所 国道10号線沖水橋下駐車場 ほか
- ※申し込み方法など詳しくは、大淀川サミットホームページを確認ください

- 申問 都城大淀川サミット (宇都)
- ☎080-6440-9107

おひとりさま女性が元気になる終活相談会
※要申し込み

- 日時 11/15(土) 10時～16時
- 場所 NPO法人ライフサポートセンター HAPPY (志比田町7190)
- ※対面または電話での相談可
- 申問 ライフサポートセンターHAPPY (八反田)
- ☎090-2855-0482

子育て支援センター
今月のオススメ行事

※その他の行事は、子育て支援センターのホームページでも確認できます

都城市子育て世代活動支援センター (ぶれびか)
☎36-5858

ふたごの会

- 日時 10/20(月) 10時～11時30分

山之口地域子育て支援センター ☎57-3298

0歳の赤ちゃんroom

- 日時 10/16(木) 10時～12時

山田地域子育て支援センター ☎64-3171

デコパージュ ※地区社協主催

- 日時 10月24日(金) 10時～11時
- 定員 5組 ※申し込み順

東部地域子育て支援センター エンゼル
☎26-9587

藍染体験

- 日時 10/23(木) 9時30分～11時30分
- 定員 6組 ※申し込み順

高崎地域子育て支援センター たんぽぽ
☎62-0027

ノンタン文庫 (絵本の読み聞かせ)

- 日時 11/4(火) 10時30分～11時30分
- 定員 7組 ※先着順

芸術文化協会加盟団体イベント
HEROSダンスコンテスト

- 日時 10月18日(土) 13時～
- 場所 総合文化ホール
- 費用 3千円
- 問 STUDIO ELEMENT (橋村)
- ☎77-2368

「プエルタ・デル・ソル発表会」

- 日時 11月3日(月) 13時～
- 場所 総合文化ホール
- 費用 2500円
- 問 フラメンコスタジオ プエルタ・デル・ソル (花原)
- ☎090-4173-8884

盆地の音楽家シリーズ
河野幸子・田村舞子ソプラノ
イントロコンサート

- 日時 10月19日(日) 14時～
- 場所 総合文化ホール
- 費用 一般1500円、高校生以下500円
- 申問 総合文化ホール ☎23-7190

新市誕生20周年記念事業
タイムカプセル開封セレモニー
および記念イベント「タイムトラベルウォーク」

20年前にウエルネス交流プラザに設置したタイムカプセルを開封します。

- 日時 10月26日(日) 11時～
- 場所 ウエルネス交流プラザ
- その他 タイムカプセルにメッセージを入れた人には当日に返却。参加できない人で、返却を希望する人には郵送します
- 問 タイムトラベルウォーク

AR (拡張現実) で中心市街地の20年前と未来の街並みを表現します。

- 期間 10月18日(土)～11月3日(月)
- 場所 まちなかエリアの8カ所
- ※メッセージの返却やタイムトラベルウォークの場所など詳しくは、市ホームページを確認ください
- 問 商工政策課 ☎23-2983



島津de秋の陣! 2025 (無料)

- 日時 10月25日(土) 10時～15時
- 場所 都城島津邸
- 内容 四半的体验や人力車体験、むかし遊びなど
- 問 都城島津邸 ☎23-2116

ロビーコンサート

- 日程・内容・出演 10/21(火) 合唱 都城クリスタルコール
- 時間 12時20分～
- 場所 市役所本館1階ロビー
- 問 文化振興財団 ☎23-7140



催し

コスモスまつり

- 日時 10月25日(土) 9時～21時
※荒天時は翌日に順延
- 場所 南部ふれあい広場(大岩田町)
- 内容 熱気球の搭乗体験やパークゴルフ大会、フラワーアレンジメント教室、飲食コーナー、花畑ライトアップ ※ライトアップは10月22日(水)から27日(月)まで
- 費用 パークゴルフ大会のみ有料。大人200円、中学生以下100円
※申込方法など詳しくは、市ホームページを確認ください



申問 環境施設課 ☎23-3319

金御岳杯南九州ハンブグライダー大会(無料)

- 日時 11月2日(日) 9時～
- ※延期の場合は11月9日(日)
- 場所 金御岳山頂、サシバ広場
- その他 パラグライダー体験、ドローン体験(ラジコン飛行)、VR体験 ※体験会は10時～15時
- 問 都城ハンブグライダークラブ事務局(吉田)

☎090-4484-7698

山之口弥五郎どん祭り

- 日時 11月3日(月) 10時10分～
- ※小雨決行
- 場所 弥五郎どんの館周辺
- 内容 浜殿下り(11時30分～)、民俗芸能の奉納、力餅の無料配布など
- 問 山之口地域生活課 ☎57-3116

バスケットボールU18日清食品トップリーグ(無料)

- 日時 11月8日(土)・9日(日) 10時～
- 場所 早水公園体育文化センター
- 申 日本バスケットボール協会公式LINEから申し込み



問 国スポ・障スポ大会局競技運営課 ☎23-2192

たかぎ北斗鍋フェスタ

- 日時 11月15日(土) 10時～14時
- 場所 高崎総合公園
- 費用 1鍋5千円 ※4人分
- 定員 50組 ※申し込み順
- 申 10月31日(金)までに星の駅たかぎ・高崎地区まちづくり協議会事務局でチケットを購入
- 問 高崎地区まちづくり協議会事務局 ☎62-1114

お城で歴史巡見

室町時代に都城に配置された伊東八外城を巡るバスツアーです。

- 日時 11月15日(土) 8時15分～16時
- 集合場所 高城郷土資料館
- 対象・定員 市内在住の人 20人
- ※申し込み順
- 費用 入館料200円、昼食代千円程度
- 申 10月31日(金)までに高城郷土資料館 ☎58-5963

婚活イベントたかぎ恋物語

- スカットボールやボッチャ、食事を楽しみながら交流を深めませんか。
- 日時 11月23日(日) 9時～15時
- 場所 高崎福祉保健センター
- 対象 20歳～40歳程度で独身の男女 ※男性は高崎地区在住・在勤、または高崎にゆかりのある人
- 定員 男女各15人 ※申し込み順
- 費用 3千円
- 申 10月31日(金)までに高崎地区まちづくり協議会 ☎62-1114

令和7年度都城市はたちの集い

- 対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人

地区	日程・開式時間・場所
姫城	1/5(月) 14時30分 ウエルネス交流プラザ
小松原	1/5(月) 11時30分 ウエルネス交流プラザ
妻ヶ丘	1/3(土) 11時 妻ヶ丘中学校体育館
祝吉	1/4(日) 15時 総合文化ホール

五十市	横市	沖水	志和池	庄内	西岳	中郷	山之口	高城	山田	高崎	都城きりしま支援学校	都城泉ヶ丘高等学校附属中学校	都城さくら聴覚支援学校	みやこんじょウエルカム会場
1/4(日) 12時 総合文化ホール	1/5(月) 14時 総合文化ホール	1/3(土) 11時 沖水地区公民館	1/3(土) 10時 志和池地区公民館	1/3(土) 10時 庄内地区公民館	1/3(土) 10時 西岳地区公民館	1/4(日) 10時30分 中郷地区公民館	1/3(土) 13時30分 山之口総合センター	1/3(土) 10時30分 高城生涯学習センター	1/3(土) 11時 山田総合センター	1/4(日) 10時 高崎福祉保健センター	1/10(土) 10時30分 都城きりしま支援学校	1/3(土) 14時 都城泉ヶ丘高等学校	1/4(日) 13時30分 都城さくら聴覚支援学校	1/11(日) 10時30分 ウエルネス交流プラザ



※案内状は11月初旬から順次発送予定。受付時間、案内状やホームページを確認ください

問 生涯学習課 ☎23-9545
各総合支所地域生活課

都城市総合文化祭

●場所 総合文化ホール
【公演部門】

●出演団体・日時・内容

●都城日舞協会

11/8(土)
13時～ 日本舞踊

●都城芸術文化協会加盟団体および一般公募団体

11/9(日)
13時～ 洋舞、邦楽、合唱、吹奏楽、その他発表

●入場料 千円（共通入場券）

【展示部門（無料）】

●日時 11月7日(金)～9日(日)
9時～17時

●内容 絵画、写真、彫刻、書道、華道、文芸、陶芸、水墨画など

●問月・木曜日の10時～12時に都城芸術文化協会 ☎24-00067

市民公益活動団体イベント

●写経と奏の会

●日時 10月26日(日) 14時～16時

●場所 旧後藤家商家交流資料館

●費用 千円

●申問 高城歴史文化のまちづくりフォーラム（上園）

☎58-6900



世界骨粗しょう症デーin都城 2025（無料）

骨粗しょう症の予防や治療についての講演会を開催します。

●日時 10月18日(土) 11時～16時

●場所 総合文化ホール

●定員 300人 ※申し込み順

※詳しくは、市ホームページを確認ください

●申問 小牧病院（予約専用）

☎070-4690-17955



講座・教室

●陶芸工房「幸の陶」陶芸教室

●内容・日時・製作時間・費用

●ミニクリスマスツリー

10/2(木)～31(金) ※水曜日除く
10時～30分程度 500円

●サラダボウル

10月の毎週日曜日 13時～
90分程度 3千円

●申問 陶芸工房「幸の陶」

☎58-6150

都城高専主催の教室

【①世界で活躍するインテリアデザイナーが語る「デザインの力（無料）」

ニューヨーク在住のインテリアデザイナー・吉田恵美さんが講演します。

●日時 10月18日(土)

14時30分～16時30分

●場所 都城高専

●定員 20人

※申し込み多数の場合は抽選

【②はじめての哲学対話 生きるとは何か？】

「生きる」ことについて、根本的な問いを立てて思考を深めるワークショップです。

●日時 11月19日(水) 18時～20時

●場所 都城高専

●対象 高校生以上の市民（初心者向け）

●定員・費用 20人 100円

※申し込み多数の場合は抽選

●申問①は10月14日(火)、②は10月31日(金)（必着）までに申し込みフォーム、

はがき、ファクスまたはメールで都城高専総務課

総務企画係（〒885-8567 吉尾町473-1）

☎47-1305 FAX 38-1508

kikaku@jim.miyakonojo-nct.ac.jp

②申し込みフォーム



①申し込みフォーム

精神障がい者家族交流会（無料）

●日時 10月27日(月)

14時～15時30分

●場所 都城保健所

●対象 統合失調症患者の家族

●定員 10人 ※申し込み順

●申問 10月17日(金)までに都城保健所

☎23-4504

健康ライフ教室（無料）

●内容・日時・場所・講師

●糖尿病と歯の健康

10/29(水) 14時～15時30分

●稲田歯科医院 稲田英三郎先生

●時間栄養学からみる生活習慣病予防

11/7(金) 10時～11時30分 コミュニティセンター 南九州大学健康栄養学部管理栄養学科 出口佳奈絵先生

●対象・定員 市民 各回50人

※申し込み順

●申問 申し込みフォーム、電話または健康課窓口

☎23-2765



認知症家族支援「なごみ会」（無料）

●日時 11月1日(土) 13時～15時

●場所 未来創造ステーション

●対象 認知症の人を介護する家族

●定員 25人 ※申し込み順

●内容 食事支援・口腔ケア

●申問 10月30日(木)までに都城コア学園

☎38-4811



講座・教室

いきいき長寿課主催の教室

【①こけなからだづくり講座体験会（無料）】

●日時 ①11月4日(火)、②11月14日(金) 10時15分～11時45分 ※10時受付

●場所 ①イオンモール都城駅前、②五十市地区公民館

●対象 こけなからだづくり講座に参加したことがない市民

●定員 各回20人 ※申し込み順

●その他 運動に適した服装と靴で、飲み物とタオルを持参

【②フレイル予防教室（全3回・無料）】

●日時 ①11月5日(水)・12日(水)・15日(土) 10時～12時、②11月19日(水)・26日(水)・12月3日(水) 13時30分～15時30分

●場所 ①小松原地区公民館、②山田総合福祉センターけねじゅ苑

●対象 市内在住の高齢者 ※できるだけ全ての回に参加できる人

●定員 各回20人 ※申し込み順

●その他 運動に適した服装と靴で、飲み物とタオルを持参

●申込 電話または申し込みフォームからいきいき長寿課

☎23-3184



②申し込みフォーム



①申し込みフォーム

ファミリー・サポート・センター 送迎援助会員養成講座（無料）

●日時 11月4日(火)・13日(木)・19日(水)・25日(火) 13時30分～15時30分 ※全5回、11月14日(金)・18日(火)の間にオンライン講座を1回受講

●場所 総合社会福祉センターほか

●定員 30人 ※要申し込み

●活動報酬 会員登録後1時間当たり千円～1100円

●申込 10月27日(月)までに都城市ファミリー・サポート・センター ☎26-3810

児童虐待防止講演会（無料）

●日時 11月4日(火) 15時～16時

●場所 コミュニティセンター

●内容 講演会、里親制度の紹介

●申込 10月31日(金)までに申し込みフォームまたは電話でこども家庭課 ☎23-0964



小学生ランニング教室（無料）

●日時 11月15日(土) 14時～

●場所 旭ヶ丘運動公園陸上競技場

●対象 市内・三股町内の小学生

●定員 30人

●申込 11月5日(水)までに氏名・性別・学校名・学年・緊急連絡先を明記し、メールで都城市陸上競技協会事務局 fukyuu@myariku.org

「道の駅」都城NiQLLの教室

●場所 「道の駅」都城NiQLL

●日時・定員・費用

①誤嚥性肺炎予防講座 10/17(金) 10時～11時 10人 500円

②ベビーマッサージ 10/17(金) 10時～11時 5組 500円

③チャレンジ ウィンナー 11/2(日) 10時～11時30分 10人 1500円

④ウィンナー燻製教室 11/8(土) 10時～13時 10人 3千円

⑤バランスボールエクササイズ 11/12(水) 18時30分～19時30分 10人 500円

⑥ベーコン燻製教室 11/14(金) 10時～16時 10人 7千円

●その他 ②⑤はタオル、飲み物、③④⑥はエプロン、三角巾、ハンカチ、保冷バッグを持参

※申し込み順。詳しくは、都城NiQLLホームページを確認ください

●申込 ③は10月19日(日)、④は10月25日(土)、⑥は10月31日(金)、①②⑤は開催日前日までにココニクル都城 ☎38-5529



生涯学習課主催の教室

【きらり体験教室】

●日時・場所・定員・費用・持参物

①整理収納講座

11/17(月) 13時30分～15時 未来創造ステーション 20人 ※5人以上で開催 500円 筆記用具

②無添加料理教室 ゴルゴンゾーラチーズのスパゲッティ（指導者による実演教室・試食あり） 11/17(月) 13時～15時 祝吉地区公民館 10人 ※5人以上で開催 千円 筆記用具

③折り紙教室（全3回） 11/27(木)、12/4(木)・11(木) 10時～12時 未来創造ステーション 15人 ※5人以上で開催 3千円 飲み物

【よか・余暇・学習ネットワーク事業】

●日時・場所・対象・費用

④太極拳ひまわり 毎週水曜日 19時30分～21時 横市地区公民館 どちらでも 1回500円・800円

⑤歩いて脳トレ！スクエアダンス初級 毎月第2・4月曜日 13時30分～15時30分 五十市地区公民館 どちらでも 1回500円・800円

●申込 ①③は10月31日(金)まで、④⑤は随時コミュニティセンター ☎23-2001

若年性認知症本人交流会

●日時 11月8日(土) 10時～12時

●場所 ふらっとカフェ（若葉町）

●対象 若年性認知症本人や家族、支援者、協力機関の職員など

●費用 支援者や協力機関の職員は300円

●申込 認知症の人と家族の会宮崎県支部（増田） ☎080-8084-19722



休日急病診療機関

●診療時間 9:00~18:00

※歯科は17:00まで

◎医療情報ネット（ナビイ）も利用ください



医療情報ネット

月日	医療機関名	町名	電話番号
10/26 (日)	MKクリニック（小）	早鈴町	51-6777
	やまさき医院（内）	都原町	25-7780
	みしま内科クリニック（内・循）	三股町	51-8100
	もりやま脳神経外科（脳）	久保原町	21-6888
	なかむら整形外科クリニック	平江町	36-5333
	やの耳鼻咽喉科	吉尾町	27-5222
	ときわ歯科医院	平塚町	21-1588
11/2 (日)	たけしたこども医院	三股町	51-0005
	野辺医院（内・胃）	上町	22-0153
	大橋クリニック（内・消・リハ）	庄内町	37-0539
	はまだクリニック（外・胃・肛）	祝吉町	45-2266
	橘病院（整）	中町	0570-01-7236
	小山田眼科医院	松元町	22-0710
	とだか歯科医院	鷹尾	21-3618
11/3 (月)	沖水こどもクリニック	太郎坊町	27-5656
	森山内科・脳神経外科（内）	南鷹尾町	21-5000
	坂田医院（内・消・胃）	三股町	51-2003
	柳田病院（外）	東町	22-4862
	横山病院（泌・消）	都島町	22-2806
	たき心療内科クリニック（心内・精・神内）	若葉町	46-9191
	はた歯科医院	南横市町	22-3005
11/9 (日)	ふくしまクリニック（内・消・小）	下川東	46-5001
	藤元総合病院（内）	早鈴町	22-1717
	都城在宅医療クリニック（内）	南横市町	58-9808
	吉松病院（外・整）	蔵原町	25-1500
	酒井皮膚科医院	北原町	25-5322
	西浦医院（耳鼻）	松元町	22-0715
	中崎歯科医院	高崎町	62-5030

※診療機関は変更することがあります

詳しくは、テレホンサービス（医師会は☎23-5555、歯科医師会は☎25-4100）で確認ください

●休日当番薬局 ※（ ）内は町名

10/26(日)	そうごう都原、さくら（三股町）、サン久保原、アンジュ（平江町）、ケーアイ都城（吉尾町）、早鈴マリンバ
11/2(日)	みまたファミリー、あい上町、ふれあい庄内、オレンジ（中町）、セイシェル都城（松元町）
11/3(月)	沖水、とまと都城（南鷹尾町）、ひかり（三股町）、東町、そうごうたかお南（都島町）、わかば（上東町）
11/9(日)	そうごう都原、都城ドライブスルー（祝吉町）、上町おおた、きたはら

健康ボウリング教室（全6回）

●日時

火曜コース

11/11(火)・18(火)・25(火)、12/2(火)・9(火)・16(火)
13時30分～

水曜コース

11/12(水)・19(水)・26(水)、12/3(水)・10(水)・17(水)
13時30分～

●場所 都城ハイレインズ（松元町）

●対象 市内在住の人

●定員 各10人 ※申し込み順

●費用 千円（6回分）

●申問 各開始日の前日までに直接または電話で都城市ボウリング協会（黒木）☎22-2455

4択クイズで安全知識を身に付けよう！

スマホ詐欺対策特別講座（無料）

●日時 ①11月9日(日)、②11月16日(日) 16時～17時

●場所 ①未来創造ステーション、②コミュニティセンター

●対象 スマートフォンを使用する65歳以上の人

●定員 各回10人 ※申し込み順

●申問 申し込みフォームまたは電話でデジタル統括課 ☎23-2156



プロから学ぶ清掃講習（無料）

●日時 11月21日(金) 10時～15時

●場所 老人いこいの家（郡元町）

●対象 令和8年3月31日時点で満60歳以上で、シルバー人材センターの会員または入会を検討中の市民

●定員 8人 ※申し込み順

●申問 11月11日(火)までに都城市シルバー人材センターで配布する申し込み用紙に必要事項を記入し、同センター（〒885-0061 下長飯町19-16-1）へ持参または郵送、ファクス ☎25-11000 FAX 25-11001

相談

なんでも生活無料相談

弁護士や税理士、社会保険労務士などの専門家が相談に応じます。

●日時 11月1日(土) 10時～16時

※受付は15時30分まで

●場所 ウエルネス交流プラザ

※詳しくは、宮崎県不動産鑑定士協会ホームページを確認ください

●宮崎県不動産鑑定士協会 ☎0985-29-3389



お知らせ

都城市議会議員選挙の立候補届出等説明会

立候補予定の人は必ず出席ください。

●日時 11月19日(水) 10時～

●場所 中央公民館

【選挙期日】

●告示日 令和8年1月18日(日)

●投票日 令和8年1月25日(日)

問 選挙管理委員会事務局

☎ 23-7864



クオカード500円分の配布期間延長！ スマイルみやこんじょの登録は お済みですか

●対象 デジタル技術を活用した認知症予防を図るサービススマイルみやこんじょの利用登録が完了している人 ※先着順

●期間 12月26日(金)まで

●配布方法 スマイルみやこんじょ設定支援窓口（本庁舎地下1階）で登録状況確認後に配布

※各総合支所、市民センターなどでも配布および設定支援を実施。詳しくは、市ホームページを確認ください



問 デジタル統括課 ☎ 23-2156

介護用品給付事業

次の要件を全て満たす人を在宅で介護している家族を対象に、介護用品と交換できる給付券を交付しています。現在、今年度後期分（10月～3月）を受け付けています。



●要件

- ・介護保険の要介護認定で4もしくは5と判定された人、または認定は無いが同様の状態の人
- ・申請月の初日と申請日の両日とも在宅である（医療機関に入院または施設に入所していない）
- ・申請月の前月に月の半数以上在宅で介護を受けている
- ・住民基本台帳に登録されていて、市内に居住している
- ・介護保険料を滞納していない
- ・介護を受けている人や世帯の収入などにより分けられた13の所得段階のうち、1～5に該当する

給付券の支給額

一月当たり7千円
所得段階1～3（介護を受けている人…非課税、当該世帯…非課税）
一月当たり5千円
所得段階4～5（介護を受けている人…非課税、当該世帯…課税）

●持参物

介護用品給付申請書（担当介護支援専門員の証明、委任状、同意書）、要介護者の介護保険被保険者証、給付券を受け取る人の写真付きの本人確認書類

申 問 いきいき長寿課 ☎ 23-2685

各総合支所地域生活課

介護予防・日常生活圏域のニーズ調査

要介護状態になる前の高齢者の心身の状況や、置かれている環境などを把握し、地域が抱える課題や地域間の違いなどを明らかにするための調査を実施します。

●対象 要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の人で、日常生活圏域（全15地区）ごとに無作為抽出した約1万人

●調査内容 運動器の機能や栄養の傾向、口腔機能、認知機能など。ボランティア活動など社会参加の状況

●調査方法 市が委託するサーベイリサーチセンターが調査票を郵送し、

返信用封筒で回収

問 いきいき長寿課 ☎ 23-2685

年金相談や手続きは事前予約が便利です

事前予約は、相談希望日の1カ月前から前日まで電話で受け付けます。予約時は、基礎年金番号の分かる年金手帳や年金証書などを準備ください。



【予約専用電話】

☎ 0570-0514890

問 都城年金事務所 ☎ 23-2571

年金生活者支援給付金の手続きはお済みですか

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給するものです。

令和7年度新たに支給対象となる人には、給付金請求書を送付していますので、必要事項を記入し速やかに返送ください。詳しくは、日本年金機構のホームページを確認ください。

問 保険年金課 ☎ 23-2629

都城年金事務所 ☎ 23-2571



11月の巡回がん検診（要予約）

「乳がん検診」

- 対象 40歳以上の和暦で偶数年生まれの女性、または無料クーポン券対象者 ※申し込み順

●日程・場所

11／6（木）	西部保健センター （高崎福祉保健センター内）
11／20（木）	コミュニティセンター
11／29（土）	高城生涯学習センター

●受付時間

- ① 9時30分～11時20分
- ② 13時～15時20分

●定員

- ① 24人、② 30人

●検診料

- 2千円

「子宮頸がん検診」

- 対象 20歳以上の和暦で偶数年生まれの女性、または無料クーポン券対象者、個別通知者 ※申し込み順

●日程・場所

11／6（木）	西部保健センター （高崎福祉保健センター内）
11／29（土）	高城生涯学習センター

●受付時間

- ① 9時30分～10時20分
- ② 13時～15時50分

●定員

- ① 80人、② 50人

●検診料

- 千円

- 「①胃がん検診、②特定・後期高齢者健診、③肺がん検診、④大腸がん検診」

●対象

- 40歳以上の市民

- ※②は国保加入者および後期高齢者医療制度加入者のみ。申し込み順

●日程・場所

11／14（金）	西部保健センター （高崎福祉保健センター内）
----------	---------------------------

●受付時間

- 9時～11時

●定員

- ① 56人、② 各70人、③ ④ なし

●検診料

- ① 1400円、② ③ 無料、④ 500円

- 申問 予約フォーム、電話または健康課窓口

- 電話 23-2765



宝くじ助成事業

市では、一般財団法人自治総合センターが行う社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とするコミュニティ助成事業を実施しています。この助成を受けて、中郷地区益貫自治公民館にコインタイマー付きエアコンや冷蔵庫、草刈機を整備しました。これにより、地域コミュニティ活動の活性化が期待されます。



問 地域振興課

- 電話 23-17146

敬老特別乗車券（バス券）の顔写真の撮影が窓口でもできます

市内の路線バスで使えるバス券の申請時、窓口で顔写真を撮影して交付できるようになりました。

●対象

- 市内在住の70歳以上または運転免許を所持しない65歳以上の人

●申請に必要なもの

- 交付手数料千円、本人確認書類

申問 福祉課

- 電話 23-3102

各総合支所地域生活課
各地区市民センター

都城市提携教育ローン

市では九州労働金庫と提携し、義務教育終了後の教育資金を融資しています。

●条件

- 次の全てを満たす人

- ・市内に住所を有し、年間所得が150万円以上900万円以下
- ・市税などを滞納していない
- ・労働金庫指定の保証機関の保証が得られる

※別途融資審査あり

●金利

- 1・6割（保証料別）

●融資限度額

- 300万円

●返済期間

- 15年以内（最長4年の元金据置期間含む）

申問 九州労働金庫都城支店

- 電話 23-2257

学校教育課

- 電話 23-2161

企業協賛で国スポ・障スポを一緒に盛り上げませんか



令和9年の日本のひなた宮崎国スポ・障スポの開催に向けて、企業や団体からの物品提供などを随時受け付けています。支援を通じて一緒に大会を盛り上げませんか。

協賛企業・団体には、感謝状贈呈式への参加や感謝状送付、各種広報媒体での企業名掲載など、協賛物品相当額に応じた特典があります。

●協賛物品の例

- ・のぼり旗、看板、横断幕などの歓迎装飾品
- ・記念品、特産物などのおもてなし品
- ・車両、記録用媒体などの競技会準備品 など

●その他

- 協賛物品などの費用は、広告宣伝費として損金算入できる場合があります。詳しくは、最寄りの税務署に相談ください

※詳しくは、日本のひなた宮崎国スポ・障スポ

都城実行委員会ホームページを確認ください



申問 国スポ・障スポ大会事務局企画課

- 電話 23-2696

小・中学校で育む豊かな国際感覚

A・L・Tと学ぶ、未来へつながる英語力

市内の小・中学校では、29人のA・L・T（外国語指導助手）が英語学習を補佐。市では、子どもたちが英語を楽しく学びながら、国際的な感覚や文化への理解を育む環境づくりに取り組んでいます。

◎問い合わせ 学校教育課

☎23-9544

英語に親しむ授業づくり

A・L・Tは、学級担任や教科担任と協力し、語学指導を行っています。ゲームや会話を取り入れることで「生きた」英語に触れる機会をつくり、子どもたちが実際に言葉で伝える楽しさを感じられる工夫を凝らしています。



学校生活で広がる交流

授業以外に、給食や休み時間なども子どもたちと交流するA・L・T。日常の中で英語を使う楽しさが実感できるだけでなく、文化や習慣の違いを知るきっかけにもなっています。学校では、A・L・Tに積極的に話しかける子どもたちの姿があふれています。



message



ニコラス・ハドソンさん
（オーストラリア）

変わり続ける世界を学ぶために

言語を学ぶことは、子どもたちにとって世界を広げる大切な手段。英語を通して互いに学び合い、世界への視野を大きく広げていきましょう！

地域の子育て家庭を支える

母子保健推進員を

知っていますか

◎問い合わせ 市保健センター ☎36-5661

母子保健推進員とは

市が委嘱する地域の子育て支援者です。赤ちゃんのいる家庭を訪問し、子育ての不安や悩みに寄り添い、必要な情報を提供します。行政と地域をつなぐ役割として、市では52人の母子保健推進員が次のような活動をしています。個人情報厳守しますので、子育てに関する悩みや疑問があるときは、安心して相談ください。

【こんにちは赤ちゃん事業】

市内の生後4カ月までの赤ちゃんがいる全家庭を訪問します。赤ちゃんとお母さんの様子を伺いながら、

市の子育て支援事業を紹介し、お母さんをサポートします。

【乳幼児健康診査の受診勧奨】

乳児・幼児健診を受けていない家庭を訪問し、健診の重要性を説明した上で受診を促します。

【幼児健康診査の補助】

幼児健診が円滑に進むよう、身長や体重の計測をサポートします。

あなたも活動してみませんか

市内在住で、母子保健推進員の活動に興味のある人は、気軽に市保健センターへ問い合わせください。



母子保健推進員
原田 和子さん
（高崎町）

地域のためにささやかでも力になればとの思いで、母子保健推進員を引き受けて、早いもので19年。一期一会の出会いを大切に、お母さんたちに寄り添うことを日々心掛けています。

いつも頑張っているお母さんたちを応援しています。どうぞ気軽に、何でも話してくださいね。



安全・安心 情報

Safety and security
information

◎問い合わせ
消費生活センター
☎ 23-7154

災害後は特に注意！住宅修理のトラブル

毎年、台風や大雨、大雪、地震などの自然災害により、全国各地で住宅の被害が発生しています。自然災害の発生後は、被災に便乗した悪質商法のトラブルが多くなる傾向があるため注意が必要です。

相談が多い事例として、被害状況を確認した修理業者が「今直さないと大変なことになる」などと不安をあおり、契約を急かす手口が見られます。工事の必要性や工期、費用が適正か判断するためにも、その場では契約せず、複数の業者から見積もりを取るなど十分に検討しましょう。不要な場合は、きっぱりと断ることも大切です。

事業者からの訪問や電話勧誘を受けて契約した場合は、クーリング・オフできる可能性があります。困ったときは一人で悩まず、近くの消費生活センターに相談ください。



国際交流員の ひとりごと

ジャルガルフー・
ヒシグジャルガルさん
(モンゴル国)



モンゴルの伝統料理ホーショール。牛肉か羊肉を使って作る揚げ餃子のような料理

最近の楽しみは、ヒシゲ料理!?

社会人になってからあまり料理をしてこなかった私ですが、都城にきた3年前から自炊する時間が取れるようになり、せっせと料理をするようになりました。ところが、作っているうちに日本食なのかモンゴル料理なのか、自分でも分からなくなってしまい…そう、これは「ヒシゲ料理」だ！と私だけの創作料理に日々チャレンジしています。

今年の冬に東京から引っ越してきた夫の趣味は、写真。気付けば私が作った夕飯を夫が撮影し、インスタグラムに投稿するのが日課になりました。しかし、1つだけ問題が。写真にこだわる夫が、なかなか「いただきます」をさせてくれません。都城の食材にモンゴルの感性を込めて、今日も我が家の食卓にはヒシゲ料理が並びます。

◎問い合わせ 国際化推進室 ☎ 23-2295

● あなたの年代は？（○をつけてください）

10代・20～30代・40～50代・60～70代・80代以上

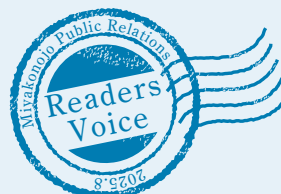
● 10月号で特に興味を持ったページのタイトル

● 10月号を読んだのわたしの一言

● 最近の関心事や身の回りのことなど

ご協力ありがとうございました。

※応募者の個人情報は、当選者発表と商品発送、質問などの回答以外には利用しません



読者のお便り

8月号に寄せられた皆さんからのお便りを紹介します

戦争体験者の「物の豊かさ＝平和ではない」という言葉にハッとしました。戦後80年の夏、改めて平和とは何かを考えさせられました。
(LINE投稿 夏の虫さん)

おかげ祭りには行けませんでした。写真から祭りのにぎやかさが伝わってきました。来年はぜひ浴衣で行きたいです。
(LINE投稿 A.Mさん)

物価高騰の中、水道料金改定もやむを得ないですね。老朽化した水道管の更新など、安心して暮らせるように整備を進めてほしいです。
(下川東4丁目 M.Oさん)

毎号隅々まで読み、勉強会に参加しています。デジタル講座でスマホも上達しました。今月のみやこんじょ弁も毎月の楽しみの一つです。
(菖蒲原町 マヤちゃんママさん)

点線に沿ってお切りください

企業の力

Vol.61

有限会社南建興業

☎ 64-2287



専務取締役 南曲瑞穂さん

園芸から建設まで幅広く使われるボラ土は、縁の下の力持ち。山田町山田「軽石」に拠点を置く有限会社南建興業は、この地域特有の資源であるボラ土（軽石）の採掘から販売までを市内で唯一、一貫して行う企業です。

みなみまがりひさひさ
創業者の南曲久洋会長は製茶業の傍らボラ土の運搬業を行う中でボラ土に大きな可能性を見だし、平成16年に一念発起して起業。11年前に東京から帰郷した息子の誠さんが3年前に社長に就任し、妻の瑞穂さんが専務取締役として支えています。

「都城産ボラ土の強みは、強度と排水性・保水性の優れたバランス。実は、さまざまな分野で活躍しているんですよ」と瑞穂さんは語ります。野菜や花の栽培だけでなく、農地の暗渠排水やスポーツ施設の資材にも活用されている同社のボラ土。霧島酒造スポーツランド都城の芝生エリアにも導入され、その水はけの良さに一役買っています。

社員13人のうち半数が60歳以上を占める同社。「薄利多売ではなく付加価値を高め、若い人材を雇用できる体制を整えたい」と瑞穂さんは未来を見据えます。同社は、今年からふるさと納税返礼品の提供にも挑戦。また、宮崎大学と共同で水害リスク軽減が期待できる透水性排水ブロックを開発するなど、ボラ土の可能性を広げる挑戦を続けています。「ボロボロの土と思われるいたボラ土は、日本が誇る資源なんですよ」と語る瑞穂さんは、ボラ土が秘める無限の可能性に目を輝かせていました。



ふるさと納税返礼品「日向かる石」

今月の読者プレゼント



リンクルショットメディカルセラムN (1週間分)
+ 肌検査 + フェイシャルケア + メイク **5人**

プレゼント提供事業者

ポーラザビューティー
POLA THE BEAUTY年見店 (年見町32-2) ☎22-9336

エイジングケアや美白の分野で最先端の研究を行うPOLA。同店では、細胞や遺伝子レベルで肌を分析し、インナーケアも含めたあなただけのお手入れを提案。広々とした空間の中、最高のおもてなしで癒やされませんか。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、10月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

- ◎応募締め切り 10月31日 (金) 当日消印有効
- ◎当選者発表 本紙12月号
- ◎8月号当選者 あきぐもさん ほか9人
- ◎8月号応募総数 77通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

お待ちしています／
読者の便り

郵便はがきにこの面を貼り付けて、宛名面に次のとおり記載の上、郵送ください。

宛先

郵便番号 885-8555
都城市役所秘書広報課 行
※住所の記載は不要

送付者情報

- ①氏名、②フリガナ、
- ③ペンネームまたはイニシャル、
- ④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号

点線に沿ってお切りください

本市出身の医師で、地域医療に尽力する一方、二科展などで高く評価された写真家・飯田長雄（1925-2011）。市美展の審査員を務めた秋山庄太郎や植田正治らとも交流があり、都城地域の写真文化の発展に貢献しました。

霧島盆地の夕暮れから夜へ移ろう瞬間を捉えた本作。高千穂峰が水平線上に配され、街並みを見下ろす構図から、高所で撮影されたと推測できます。

飯田は「今はビルの向こうにしか霧島山は見ることができなくなった」と本作の解説に記し、時代と共に変わる街並みと、永遠に変わらぬ霧島山の姿を詩情的な光の中で対比させています。

※本作は、10月25日(土)～12月7日(日)に開催する特別展「植田正治 写真することがとても楽しい」展で展示予定

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

「盆地夕景」

飯田 長雄 作 (1984年)



History exploration |

歴史探訪！

本市第1号の剥片尖頭器（王子山遺跡）

王子山遺跡は、山之口町花木の山之口小学校付近に位置する遺跡です。平成22年に行った発掘調査では、約1万3千年前の縄文時代草創期の土器や石器が出土。また、炭化したツルボやツルマメの圧痕も見つかっていて、これらは国内で最も古い発見事例の1つです。

縄文時代よりもさらに古い旧石器時代の遺物も数点出土している本遺跡。そのうちの1つが「剥片尖頭器」と呼ばれるナイフのような形状に加工された石器です。本石器は、木の棒の先端にくくりつけ、槍のように使用されていたと考えられています。市内で剥片尖頭器が出土したのは本調査が初めてで、さらには市内で見つかった石器の中で最も古い石器でもあることから、大変貴重な遺物の1つと言えます。

本市ではるか昔から人々の生活が営まれていたことを私たちに教えてくれる遺物の数々。当時の人たちがどのような生活を送っていたのか、思いをはせてみませんか。

※縄文時代の土器や石器など、王子山遺跡の出土品の一部は、都城歴史資料館に展示中

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



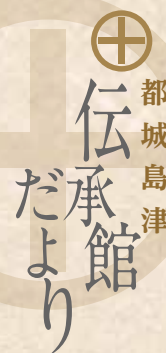
剥片尖頭器



使用イメージ



庄内地理志巻五
相久の怨霊譚と兼喜神社



相久の怨霊譚と兼喜神社

近世都城領内には、島津総鎮守・神柱宮など数百の神社があり、元禄11(1698)年頃に記録された「都城領内神社由調帳写」には、霊社として兼喜大明神と志和池水流村の荒人三社大明神が記されています。

兼喜大明神は、第10代時久の長男・相久を祀るために創建。武勇に優れた相久は、肝付氏や大友氏との戦いで戦功を挙げましたが、家臣に陥れられて安永金石城（現在の庄内町）で自刃しました。本史料には、相久の霊を鎮めるために建立された若宮八幡宮が兼喜大明神となるまでの出来事が記されています。それによると、北郷氏は、文禄4(1595)年に祁答院（現在の鹿児島県薩摩川内市）に所替え。慶長5(1600)年に還住した後も相久の霊魂の恨みはやまず怪異が続いたことから、北郷家当主らは、神職・修験者を度々上京させ、室町時代末期に神道流派を興した吉田家から神号を授かり、霊八幡宮、兼喜明神、兼喜大明神と改号を重ねていきました。

※本史料は、10月11日(土)から11月24日(月)まで開催する特別展「怪異の受容と南九州」で展示予定

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

日本一の肉を味わいながら、幻想的な花火やドローンショー、ステージイベントなどを楽しめる本イベントにぜひお越しください。

また、新市誕生20周年を記念したドローンショーも同時開催。500機のドローンが夜空を鮮やかに彩ります。

都城の夜空に大輪の花を咲かせます。

市内事業者がコラボレーションし、

大曲の花火とドローンの共演！

「肉と焼酎のふるさと都城」を広くPRするため、毎年10月に開催される本イベント。毎年多くの人でにぎわう肉の祭典が今年も開催されます。



観光地や遊び場、イベント、グルメスポットなど、市内で楽しめる場所・モノ・コトを紹介！

日本一の肉・花火・ドローンで幸せ上々

◎問い合わせ
みやこんじょ PR課 ☎23-2615



2025都城焼肉カーニバル

●開催日 10月18日(土) 11時～20時

※雨天時は、10月19日(日)に順延

・ドローンショー 19時30分～19時45分

・肉と焼酎のふるさとみやこんじょ花火大会
19時45分～20時30分

●場所 観音池公園自由広場

●費用 前売券 2500円、当日券 3千円

※チケットと肉1パック(250g)を引き換え

●問 都城観光協会 ☎38-2460



新刊紹介

おすすめ図書

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224



ワニがしごとにてかけます

ジョヴァンナ・ゾーボリ(作)、マリアキアラ・ディ・ジョルジョ(絵)、BL出版(出版)

ある朝、身だしなみを整えたワニが、にぎわう通りを抜けて満員電車で向かった先とは？街並みや行き交う人の表情も楽しい文字の無い絵本。

作り方を作る

佐藤雅彦(著)、左右社(出版)

誰もが目や耳にしたことがある教育番組やCM、楽曲を手掛けてきた著者。「作り方が新しければ、自ずとできたものは新しい」40年にわたる創作活動を自身で語る初めての一冊。



【市立図書館】●休館日／11月10日～14日(蔵書点検)
●開館時間／9:00～21:00

【高城図書館】●休館日／10月7日・13日・14日・19日～24日
(蔵書点検)・28日、11月4日・11日
●開館時間／9:30～18:00

今月のみやこんじょ弁

使い方

意味

お父さん、肩車して！

父ちゃん、びびんこって！



肩車

背景

肩車をすると両足が鬢(側頭部)を摺ることから、肩車を「鬢摺り子」と言い、びびんこに転訛した。

※方言は市内でも地域や年齢によって異なります

参考文献 瀬戸山計佐儀著「都城さつま方言辞典」

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

私の夢

今西 ひかりさん 中霧島小6年

みんなを幸せにする
ネイリストになりたい



都 城 市 現 住 人 口

	令和7年9月1日現在	前 月 比	前 年 比
世 帯 数	74,092 世帯	56	382
人口総数	158,979 人	26	-633
男 性	74,896 人	33	-245
女 性	84,083 人	-7	-388

スマートフォンから
も統計情報を
確認できます。



※令和2年国勢調査に基づく推計人口

都城フィロソフィ^⑫

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第2部 素晴らしい都城市とするために

第1章 一人ひとりが都城市役所

都城が持っているものを生かす

自治体間の競争が激しさを増す中、都城市が選ばれる自治体となるためには、都城の魅力を高めていく必要があります。

そして、最小の経費で最大の効果を上げるには、都城が元々持っているものを掘り起こし、創意工夫を凝らしたアイデアで、付加価値を与えて活用することが、一番の近道です。

都城には、身近にありすぎて、私たちが気付いていない魅力が数多くあります。さまざまな視点から、その魅力を発掘することが重要です。

肉と焼酎に特化したふるさと納税や、ショッピングモールをリノベーションした図書館など、本市の施策には「都城が持っているものを生かす」との精神が根底に流れています。

届けたい都城の風景

9月に入っても、まだ真夏のような暑い日差しにくじけそうになっていたある日。霧島山を背に青々とした稲穂が揺れる田園風景が目にとまり、一瞬暑さを忘れてカメラを構えました。本号が発行する頃には秋の景色になっているかな、そう想着いてほしいと半ば願いながら、今年もじりじりと暑かった都城の夏の風景をカメラに収めました。

【撮影データ】

デジタルカメラ レンズ28～200mm・F2.8-5.6、1/200秒 F14 焦点距離84mm ISO 500



「夏の田園と霧島山」(山田町山田)

編集後記

毎年「過去最高の暑さ」と言われる夏が続き、もはや1年の半分以上が夏のような錯覚すら覚えます。子どもの試合などで訪れる体育館は蒸し風呂状態。水分補給や冷却グッズの活用など、熱中症対策を万全にしてこの厳しい暑さを乗り切りましょう。(紘)

今年もいよいよ開催される焼肉カーニバル。今回は、日本有数の花火大会として名高い「大曲の花火」の花火事業者が市内事業者と合同で打ち上げを行うとのこと。広報担当として、皆さんの記憶に残る花火を記録(写真)にも残せるよう努めたいです。(つ)

おうちで簡単！宮崎牛チーズ春巻き

●材料（10本分）

春巻きの皮	10枚
宮崎牛小間切れ	300g
とろけるスライスチーズ	10枚
焼肉のたれ	大さじ 3
片栗粉	小さじ 1
サラダ油（炒め用）	大さじ 1
サラダ油（揚げ用）	適量

●作り方

- ① フライパンにサラダ油大さじ 1 を熱し、宮崎牛小間切れを炒める。
- ② 肉に火が通ったら、焼肉のたれを加えて味を付け、仕上げに水溶き片栗粉（水は分量外）を加えて軽くとろみをつける。
- ③ 春巻きの皮を広げ、とろけるスライスチーズ 1 枚と②の具を乗せて包む。
- ④ 揚げ油を熱し、表面がこんがりきつね色になるまで揚げ焼きにする。



レシピ提供

「道の駅」都城NiQ L L 都北町5225-1

“日本一の肉と焼酎”や新鮮な農産物、地場産品など豊富な品揃えの直販所に加え、燻製ができるキッチン、雨の日でも遊べる木のゆうぐ広場などを備える同施設。休日はイベント広場で朝市など魅力ある催しも開催しています。ぜひ足を運んでみませんか。



人形劇団 クラウズ

広告

11ぴきのねことぶた

原作／馬場のぼる（こぐま社刊）

12.21日

13:00 開演 中ホール

全席自由 おとな 2,500 円
こども 1,200 円
（高校生以下）



都城市総合文化ホール

〒885-0024 宮崎県都城市北原町 1106-100 TEL(0986) 23-7140

<チケット予約・購入方法>

〔窓口〕 1 階チケットカウンター（水曜を除く 10:00～19:00）
〔電話予約〕 専用電話番号 0986-23-7190（水曜を除く 10:00～19:00）
〔インターネット予約〕 都城市総合文化ホール ホームページにアクセス（24 時間受付）



編集・発行／都城市総合政策部秘書広報課 〒885-8555 宮崎県都城市北原町6-21
TEL 0986-23-3174（直通） TEL 0986-23-2111（代表） FAX 0986-23-9824
ホームページ https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/ 印刷／株式会社

UD FONT
by MORISAWA